

あしたは悠々倶楽部通信

3月号 No.33



「スサの色あしたは悠々倶楽部通信」3月号No.33で「ヨロ目」となりました。なんとなく緑起の良さそうな今月号、はりま、てお届けいたします。今年花粉症の方にはツライ年になるようです。花粉症にも明日葉が交果的なことはもうご存知ですか？花粉症の原因となるヒスタミンと呼ばれるアレルギー誘発物質が出るのを90%阻害する交果があるのだとか。花粉症が心配な方にぜひ教えてあげて下さいね。明日葉はやはり「スゴイ」ですよ!!

植物の世界

NHK「超・進化論」2022年11月6日放送分
植物からのメッセージ
～地球を彩る 驚異の世界～より

NHKの「超・進化論」という番組がとても興味深かったので、少しご紹介いたしますね。最先端の科学は今、植物が持つ驚異的な能力を明らかにし始めています。何気なくそばにある植物の本当の姿とはどんなものでしょうか!?

Point 1 植物は動物と同じように感じている!! 例えは、植物の一枚の葉を青虫がかじった時、植物はそれを感じて、しかも葉から植物全身に「かじられた」という信号を送っているのです。さらにその「かじられた・食べられた」という信号を受けとて、食べた虫にとって有毒な物質を植物全身から生みだして反撃するそうです。

Point 2 植物は「おしゃべり」する! 植物は虫に食べられた葉から「食べられた」と全身に伝え、さらに周りの植物へも同じように伝える物質を放出します。すると、それを受け取った周りの植物は、敵が来る前に、虫にとって有害な物質を放出することで守るごが出来るとです。植物は互いにコミュニケーションをしているのですね!!

Point 3 植物は植物以外の他の生き物にもメッセージを送っている!! ニレの樹でハムシが卵を産んだ場合、ハムシの天敵であるハチにそのメッセージを伝え、ハチを呼びよせます。アカマツはマツハバチの幼虫に食べられていると、その天敵であるシジウコウに伝えて呼びよせることあります。虫や鳥、植物は膨大なコミュニケーションが存在しているのですね。

Point 4 植物は助け合って生きている! 植物は地下世界で菌とつながり、菌と共生関係を築いています。さらに菌は菌とつながり、木と木をつなぐ菌糸の巨大なネットワークがあります。隣り合う植物は競い合って、光や栄養分をとりあっている、と考えられていたものの、実は助け合いのネットワークで安定した生態系を作っていたのです!!



NHKの「超・進化論」のサイトから、番組内容を要約した10分動画もあります。気になる方はぜひ観て下さい。映像も美しくオススメです。

あらたなチャレンジが始まります

- ★「スサの色」から車で数分の農地16P-ル(N地)を購入しました。N地は間口約30m、奥行き約50mの長方形です。初めに2m幅の畝を2本、5m幅の畝を数本立て、その後不耕起でやていく予定です。
- ★いろいろな種類の果樹も植え、小麦や蕎麦の乾燥場を兼ねて、4x15ぐらいのビニールハウスも設置してもらおうかと考えています。
- ★今年果樹を植える以外はあまり野菜は栽培しないで、ライムギやソルゴーなどを刈り取って畝の表面を覆う作物を育てるつもりです。
- ★ライムギやソルゴーなどの種蒔きの前に、畝の表面に油粕などの有機肥料を散布しておきたいので、また援農を呼びかけるつもりです。ご参加よろしくおねがいしますね!!
- ★そして「スサの色」には小さな鶏舎を設置して、鶏を15~20羽ほど飼おうと思いを立ちました。オスは鳴き声の問題があるので、今とこ3x2だけを考えています。
- ★日本は美鳥の雛のほとんど全てを輸入に頼っています。つまり何らかの事情で雛の輸入がストップすれば、日本の養鶏業は瞬時に壊滅するのです。なので岐阜の後藤卵学化場が育成している固有種の「もみじ」という品種の赤美鳥が、岡崎おうはんによろしく思っています。
- ★エサは、くず米や魚粉などを自家配合したいと思います。残飯もエサになります。
- ★鳥インフルエンザが世界でも日本でも蔓延し、鶏にも多大なる被害が発生しています。大規模養鶏場で一羽だけが感染しても、全部を殺処分しなければならぬのです。小規模農家に分散して飼育することで被害は最小限にできるはずですよ。
- ★地域で、鶏を飼う家は飼育のしつこくも合う合うような世間になればいいなと思っています。
- ★今年中には自家採卵の卵料理が食べられるかもしれません!!!

お知らせ 「ドライ納豆」の販売を再開しております。この機会にぜひご利用下さいませ。

商品の発送業務は基本的に土・日曜はお休みさせていただきます。

スサの色
e-mail: info@shokumotsuseni.com
ごんわ: 079-506-2892
〒669-2346 兵庫県丹波篠山市西岡屋491

またまた文字ばかり書いてしまいました。読みにくいですがね、ごめんね。お伝えしたいこと、これから書いていきますので、何卒お付き合い下さい。読みやすい誌面、今後心がけていきます。いつも読んでくださり、誠にありがとうございます!!
作成日: 2/4 作成者: 藍子

